

2019年度お盆期間のご利用実績

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一)は、本日、お盆期間(8月9日~8月18日)のご利用実績を発表しました。

1)ご利用実績

■国内線

	提供座席数	総旅客数	利用率
全路線計	110,340席 (昨年比91%)	102,744人 (昨年比92%)	93.1%
2018年度	121,680席	112,114人	92.1%

■国際線

	提供座席数	総旅客数	利用率
全路線計	84,600席 (昨年比119%)	75,329人 (昨年比114%)	89.0%
2018年度	71,280席	65,971人	92.6%

2)搭乗日別ご利用実績

■国内線

	8/9(金)	8/10(土)	8/11(日)	8/12(月)	8/13(火)	8/14(水)	8/15(木)
下り	94.4%	95.9%	95.5%	94.8%	92.8%	90.2%	88.1%
上り	93.9%	92.4%	91.2%	91.8%	90.4%	91.8%	85.9%

	8/16(金)	8/17(土)	8/18(日)
下り	93.3%	93.8%	93.6%
上り	95.0%	95.0%	95.9%

■国際線

	8/9(金)	8/10(土)	8/11(日)	8/12(月)	8/13(火)	8/14(水)	8/15(木)
下り	92.1%	95.2%	93.9%	90.3%	90.6%	88.8%	89.7%
上り	78.6%	84.1%	84.7%	86.4%	85.3%	90.5%	92.0%

	8/16(金)	8/17(土)	8/18(日)
下り	91.4%	86.4%	85.5%
上り	92.1%	90.6%	91.2%

[備考]

- <国内線> 下り:大阪(関西)・沖縄(那覇)・仙台・札幌(新千歳)・東京(成田)出発の便
上り:大阪(関西)・沖縄(那覇)・仙台・札幌(新千歳)・東京(成田)到着の便
<国際線> 下り:大阪(関西)・沖縄(那覇)・仙台・札幌(新千歳)・東京(羽田)出発の便
上り:大阪(関西)・沖縄(那覇)・仙台・札幌(新千歳)・東京(羽田)到着の便

3)トピックス

国内線、国際線合わせて、全体の供給量が前年比101.0%に対し、搭乗者数は100.0%と、好調に推移しました。

なお、台風9号、10号の影響で欠航便が発生し、国際線の利用者数が減少したものの、国内線では全方面が好調で、国際線は台湾方面、上海方面を中心に、好調に推移しました。

また、国内線の下りのピークは8月10日、上りのピークは8月18日。国際線の下りのピークは8月10日、上りのピークは8月16日となっております。

以上

Peach について(www.flypeach.com)

Peach は、2012 年 3 月に関西空港を拠点として運航を開始しました。現在では関西空港に加え、新千歳空港、仙台空港、那覇空港を拠点空港とし、27 機の機材で、国内線 17 路線と国際線 17 路線に就航しています。1 日あたりの運航便数は約 120 便で、毎日 18,000 人以上のお客様にご利用いただいています。Peach は成田空港を拠点空港とするバニラエアと 2019 年度末をめどに統合し、アジアのリーディング LCC を目指します。